

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【公開番号】特開2016-55035(P2016-55035A)
 【公開日】平成28年4月21日(2016.4.21)
 【年通号数】公開・登録公報2016-024
 【出願番号】特願2014-185250(P2014-185250)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月10日(2016.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

作動制御信号を受けて作動する複数の遊技構成装置と、

前記複数の遊技構成装置のそれぞれの作動を制御する作動制御信号を繋いで構成されるシリアルデータ信号を前記複数の遊技構成装置に送信する演出制御手段とを備え、

前記演出制御手段および前記複数の遊技構成装置はシリアル接続され、前記演出制御手段から前記シリアルデータ信号を前記複数の遊技構成装置の全てにシリアル通信するように構成され、

前記複数の遊技構成装置はそれぞれ、前記演出制御手段からの前記シリアルデータ信号を受けて、前記シリアルデータ信号における自己に対応する作動制御信号のみを受け付けてそこに含まれる作動内容情報に基づいて作動を行うように構成され、

前記シリアルデータ信号は、前記複数の遊技構成装置の種類に応じた初期化作動時間を鑑み、初期化作動時間の最も長い遊技構成装置の作動制御信号を送信前半側に配置して前記シリアルデータ信号を構成したことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

このような目的達成のために、本発明に係る遊技機は、作動制御信号を受けて作動する複数の遊技構成装置（例えば、実施形態における左右の電飾ユニット 2 1 0、2 2 0、トップ電飾ユニット 2 3 0、演出ボタンユニット 2 5 0）と、前記複数の遊技構成装置のそれぞれの作動を制御する作動制御信号を繋いで構成されるシリアルデータ信号を前記複数の遊技構成装置に送信する演出制御手段（例えば、実施形態における梓演出接続基板 3 2）とを備え、前記演出制御手段および前記複数の遊技構成装置はシリアル接続され、前記演出制御手段から前記シリアルデータ信号を前記複数の遊技構成装置の全てにシリアル通信するように構成され、前記複数の遊技構成装置はそれぞれ、前記演出制御手段からの前記シリアルデータ信号を受けて、前記シリアルデータ信号における自己に対応する作動制御信号のみを受け付けてそこに含まれる作動内容情報に基づいて作動を行うように構成さ

れる。そして、前記シリアルデータ信号は、前記複数の遊技構成装置の種類に応じた初期化作動時間を鑑み、初期化作動時間の最も長い遊技構成装置の作動制御信号を送信前半側に配置して前記シリアルデータ信号を構成したことを特徴とする。